

## 読書のすすめ

毎年10月27日から11月9日までの期間は、全国秋の読書週間になっています。応募された作品の中から選ばれた2022年度の標語は、『この一冊に、ありがとう』だそうです。「読書で心が震える体験は、何物にも代えがたい奇跡のようなもの、自分の未来にはそんな奇跡がまだまだたくさん待っている、これからたくさんの奇跡(本)に出会える確信がある。本に関わっているすべての人に感謝を伝えたい」という作者の思いからこの標語が作られたようです。



「この一冊の本に出会えて勇気と感動をもらえた、考え方が変わった、生き方のヒントを得た」という体験をお持ちの方も多いと思います。いい本に出会える体験は、人生の貴重な宝物になります。読書の秋です。いい本に会える喜びを、子どもたちにも数多く体験してもらいたいと思います。

「朝の読書運動」を推進している学校は、全国の小・中・高で72%に上るそうです。数多くの学校が、読書の重要性を認識しています。

本校では、今年度、国立国会図書館国際子ども図書館からの案内に応募して、先週、高学年用の本「世界を知るセット38冊」を借り入れました。知識を広げる意味からも内容が豊かな本が揃っているようです。返却日に間に合うように、今週から高学年の各クラスに回す予定です。

読書には、

- ・語彙力、文章力を養う。
- ・教養や知識を身に付ける。
- ・将来の仕事に役立つ知恵を得る。
- ・想像力を豊かにする。
- ・コミュニケーション能力を高める。

などの効果も期待できます。秋の読書週間の期間、家族のみんなが一冊でも多くの本に出会うことができるように、ご家庭でも、夕食後などのお時間を工夫されてみては如何でしょうか。

### ♡ 11月のお知らせ・お願い ♡

#### 頑張りました、小体会会！

- ・優勝を目指し、小体会会を楽しむ。
- ・ルールを守り、みんなで協力する。
- ・南山の代表として、会場でもよくあいさつをする。

など、6年生の一人ひとりがそれぞれに目標をもって臨んだ小体会会。天気にも恵まれ、バスケット会場でもサッカー会場でも、練習の時以上に声をかけ合っている姿、チームワークの良さ、生き生きと動き回っている姿が見られました。

サッカー女子は、決勝戦まで進み、見事に準優勝に輝きました。点が入る度に歓声を上げ、みんなと一しょに喜んだり悔しがったり、充実した一日となりました。卒業を前に、学年が一つになって、また一つ楽しい思い出をつくることができました。

#### タブレット端末の持ち帰りについて

一人一台のタブレット端末の整備に伴い、タブレットを用いた学習の方法について、職員の研修も深まり、子どもたちもその扱いに少しずつ慣れてきています。学習の理解を深め、技能を高めていくために、また、臨時休業等の学習に対応していくためにも、タブレットを用いた学習の充実がより一層望まれます。

端末ごとのフィルタリングや、故障や物損等に対する保証の条件もクリアーしましたので、11月からは持ち帰りができるようになります。

「タブレット端末の貸与に関する同意書」に記載してある利用における確認事項の8点及び故障等の対応の3点を親子で再度確認されてください。

タブレット学習の可能性がさらに広がっていくように、職員の研修もさらに深めていきます。

# 寝る子は育つ！

投打「二刀流」で歴史的な活躍を見せている米大リーグの大谷翔平選手が生活リズムの中で最も重要視しているのが睡眠時間の確保だそうです。国内で最大3時間の時差がある広大なアメリカ合衆国を舞台にする大リーグで体調を維持し、いい成績を残していくためには、何といても十分に睡眠をとることだと考えている大谷選手は、一日に10時間以上は寝ているそうです。「寝る子は育つ」といわれませんが、大谷選手の大活躍を見ると、正にその通りだと頷ける気がします。

ところで、今、子どもたちの睡眠の様子はどうでしょうか。夜の11時までも12時までも起きている子が多いという以前の本校の調査結果に驚かされたことがあります。



学校から帰ったら決められた自分のお手伝いを済ませ、少しばかり勉強をし、家族全員で食卓を囲み、晩のお祈りをし、9時前には布団に入るとというのが私の子どもの頃の生活でした。夜の9時過ぎの世界を知らないのが小学生の当たり前前の生活でしたが、今の時代はそれが様変わりしている家庭も多いようです。帰宅してからが忙しく、塾や習い事、また、お家の方の仕事の都合などもあって、早く休むことができない子どもたちも多いようです。

「睡眠時間が不十分なまま子どもが成長していくと、やがて大人になってから身体的な発達面で、また健康上のことで、あるいは対人関係の上で何らかの歪みが生じ、社会生活に適応しにくい問題が現れてくる」というある機関の報告を聞いたことがあります。

やり直しのできない子ども時代です。10年先、20年先の人間づくりのことを頭に入れた、小学生としての今の生活リズム、特に睡眠時間を十分にとることについて、ご家庭でも今一度真剣に話し合ってみるといいかと思います。

日	曜日	11月行事予定	
1	火	安全点検 校内研修 カトリック児童の集まり	
2	水	鍛錬遠足	
3	木	文化の日	サ U11リーグ
4	金		
5	土	登校日 マリアさまの日 宗教の集い(245年) メディア講習会	サ U12県大会
6	日		サ U12県大会
7	月		
8	火	校内研修	
9	水	七五三ミサ(136年)	委員会
10	木	小音会(5年)	
11	金	入学願書×切	
12	土	家庭の日	サ U12県大会
13	日		サ U12県大会
14	月	入試面接終了	
15	火	職員会議	
16	水	宗教の集い(136年) クラブ	
17	木	こ小連絡会	
18	金		
19	土	入学試験 家庭の日	サ U12県大会
20	日		
21	月	個人面談(1~5年) [全校5時間授業]	
22	火		
23	水	勤労感謝の日	
24	木	入学手続き	
25	金		
26	土	家庭の日	
27	日		
28	月		
29	火		
30	水	ミサ(245年)	

〔 今月のみことば 〕

**神はわたしの魂を生き返らせ わたしを正しい道に導かれる**

(詩編 23の3)